

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	高齢者初発高腫瘍量濾胞性リンパ腫治療における後方視解析	
1. 研究の目的と方法	濾胞性リンパ腫は悪性リンパ腫の中でも比較的緩徐に進行する低悪性度リンパ腫に該当します。濾胞性リンパ腫と診断された際に、腫瘍量が多く進行期である場合には、抗 CD20 抗体薬（リツキシマブやオビヌツズマブ）と化学療法を併用した治療がガイドライン上推奨されていますが、推奨根拠となった臨床試験では 70 歳以上の高齢者の患者さんが少なく、これらの治療を高齢者の患者さんに施行した際の治療効果や副作用のデータが十分とは言えないことから、既存のカルテデータを用いて解析することを目的としています。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	第三病院・附属病院において 2015 年 1 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに初発進行期高腫瘍量濾胞性リンパ腫（一部限局期高腫瘍量濾胞性リンパ腫を含む）と診断され、抗 CD20 抗体薬併用化学療法が施行された診断時 70 歳以上の患者さんが対象になります	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体情報（身長や体重、体表面積）、病期、検査結果（血液検査、骨髄検査、診断の用いた検体の病理結果、画像検査）、治療方法、治療効果
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学附属第三病院 内科学講座 腫瘍・血液内科
		氏名 郡司 匡弘
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 3 月頃から
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学附属第三病院 内科学講座 腫瘍・血液内科 研究責任者：郡司 匡弘（ぐんじ ただひろ） 電話番号：03-3480-1111（代表）（内線 2151） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00 東京慈恵会医科大学附属病院 内科学講座 腫瘍・血液内科 研究分担者：瓜生 英樹（うりゅう ひでき） 電話番号：03-3433-1111（代表）（内線 5983） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。